



即日お届け列車便

2022年2月10日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

茨城県産の「朝採れ 生しらす」と「完熟採り いちご」を品川駅で販売！ ～新技術を活用した輸送品質「見える化」の実証実験を実施します～

JR東日本水戸支社は、茨城の魅力ある生鮮品を列車荷物輸送「はこびyun」を活用し、首都圏のお客さまへお届けしています。

今回は大洗漁港(大洗町)で当日の朝水揚げされた「朝採れ 生しらす」とJA常陸ひたちなか営農経済センター(ひたちなか市)の「完熟採り いちご (バインベリー)」を品川駅まで特急列車で輸送し、駅構内の店舗で販売します。

また株式会社NTTドコモ(本社：東京都千代田区、以下「ドコモ」と連携し、BLEタグやBLEセンサーを活用して商品の位置情報や温度状態など輸送状況を可視化する実証実験を実施します。

1 輸送概要

【実施日】2022年2月16日(水)、3月2日(水)

【輸送列車】特急ときわ76号(勝田駅13:47発→品川駅15:22着)

【輸送区間】勝田駅～品川駅

【輸送商品】生しらす、バインベリー

※「生しらす」は天候などにより輸送・販売が無い場合があります。

【販売箇所】生しらす：sakana baccaエキュート品川店(JR品川駅)

バインベリー：NewDays品川中央(JR品川駅)

【生産者】大洗町漁業協同組合(茨城県大洗町)

JA常陸ひたちなか営農経済センター(茨城県ひたちなか市)

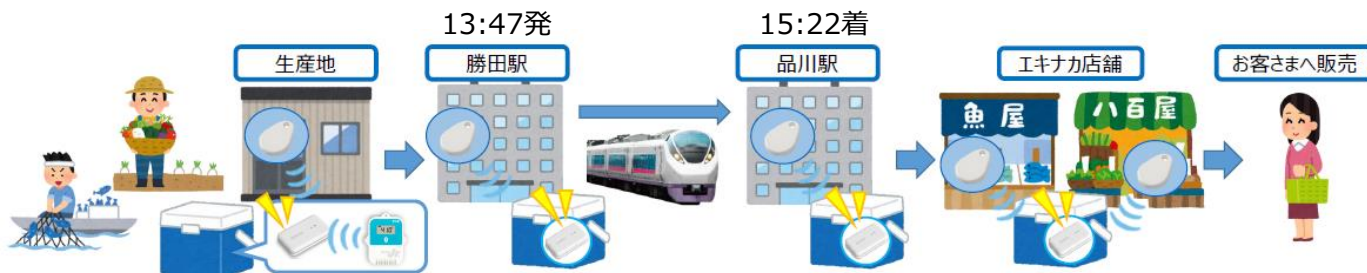
【販売までのイメージ】



(生しらすイメージ)



(バインベリーイメージ)



2 ドコモと連携した実証実験について

ドコモが提供する新サービスを活用し、生鮮食材の出荷から販売店舗到着までの輸送状況と温度状態を把握する実証実験を実施します。

輸送中の荷物の追跡およびデータ取得を行い、今まで見えていなかった生産地から出発する駅まで、到着した駅から販売店舗までの荷物の位置情報と食材の温度状態をWEB画面上でリアルタイムに確認し、輸送品質の担保と遠隔での荷物管理を目指します。

【参考】

<大洗町漁業協同組合>

所在地：茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 8253-10

代表者：代表理事組合長 飛田 正美

事業内容：共済・購買・販売・製氷・上架・利用・自営

大洗の漁業は、しらす漁を中心とした船びき網漁業や底びき網漁業、はまぐりなどの貝桁網漁業です。特にしらすは、伝統の1艘引き漁法により鮮度が重視され、大洗が誇る特産品であり、大洗の漁業の中心になっています。

URL：<https://www.jf-oarai.com/>



(水揚げイメージ)

<バインベリー>

2003年に商標登録したJA常陸のオリジナルブランド。

通常、いちごは鮮度劣化や輸送時の実の崩れを防ぐために完熟より若干若めで収穫しますが、バインベリーは、完熟で収穫するため、美しい赤色とつやを持ち、他のいちごにはない強い甘味と香り、豊かな果汁が味わえます。



(バインベリーイメージ)

URL：<https://www.ja-hitachi.jp/contents/tokusanhin/hitachinaka02.html>